

< 25卒の就活思い出帳 >

自己紹介

神奈川県生まれ、おうし座だよ♪

趣味はダンスで、粘り強い性格だと思ってるよ。

好きなテレビ番組はドラマ『特捜9』で、
大学では国際協力・多文化共生を勉強していたよ♪

テレビ朝日 サービスの の魅力

トップ3

- 1位 大好きなコンテンツに貢献できること
- 2位 人の温かさ
- 3位 業務の多様さ

大好きなテレ朝のコンテンツに、多様な側面から関わることができる所が大きな魅力です。また、説明会やインターン、座談会を通じて感じた社員の皆さんの温かさや、私自身としっかり向き合ってくれていると選考中に感じられたことから、この中の一員になりたいと決意しました。

気になる部署

【ライツマネジメント部】私はドラマをはじめとしたコンテンツがとにかく大好きなので、その根幹部分に携わり支えることができる仕事に特に興味を持っています。コンテンツの権利処理という仕事は、普段テレビを見ていてなかなか気づくものではありませんが、座談会で裏方としてコンテンツを支えるこの部署を知り、自分の力を活かしながら活躍できるのではないかと思います。他にも多様な部署があるので、たくさん学んで自分に合った仕事に携わりたいです！

志望業界・就活軸

正直に書くと「テレビに関わる仕事がしたい」が何より強い思いだったので、選考を受けていた業界はテレビ・映画・エンタメでしたが、テレビ以外はあまり上手に話せなかった記憶があります。その中でも一貫していたのは、ゼロをプラスにする仕事がしたいということ。つまり、生活の中で無くてもマイナスではないけれど、あったらプラスになるものに携わることです。

就活中にやってよかったこと

たくさんの方の話を聞くことです。説明会や座談会に積極的に参加したりOG・OB訪問を行ったりし、志望している企業や業界の方はもちろん、全く異なる業界の方からもお話を伺ったことで、自分の中で譲れない部分や自分に足りていない部分を見極めることができたと思います。就活仲間の話も聞くと自分の価値観が見えてくるので、それも含めて様々な人と話をしていました。

面接の思い出

基本的な志望動機や自己PR等を除いて、質問の答え自体は用意せず、各面接毎に「今日はこれを伝えたい！」だけを決めて臨んでいました。そもそも質問の内容は全く想定できず、最終面接で「何かドジしたエピソードは？」と聞かれた衝撃は今でも覚えています(笑) そのくらい、笑いも交えながら穏やかに面接が進んだので、ありのままの自分で会話ができました。

みんなにひとこと

人生で一番しんどかったことを問われたら、私は迷いなく就活と答えます。しかしそれは、絶対に妥協したくなかったからこそだと思うと、誇りでもあります。就活は自分の努力だけでどうにかなるものではありませんが、後悔だけは残さないよう、健康に気をつけて過ごしてください。この小さな文字を最後まで読んでくださったあなたが、素敵な人生を選べますように。